

●町議会からの提案と対応状況（平成 27 年 6 月定例会）

番号	会議名	議員名	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	H27.6月定例会	飯田議員	ふるさと納税のお礼の品を物品によらない商品に。	取り組んでいきます。	H28年度に向けて取り組みます。	総務課
2	H27.6月定例会	飯田議員	ふるさと納税で「まんが基金事業」を考えてみては。	検討していきます。	他自治体の取り組みを研究してみます。	総務課
3	H27.6月定例会	飯田議員	ふるさと納税感謝祭を実施しては。	他自治体の取り組みを参考に検討します。	他自治体の取り組みを研究してみます。	総務課
4	H27.6月定例会	飯田議員	職員に防災士の資格取得を。	検討します。	提案のとおり有資格者の職員を養成していきます。平成 27 年度は 2 名の有資格者を養成します。	総務課
5	H27.6月定例会	飯田議員	職員の住居手当は町内居住者と町外居住者に差をつけては。	検討していきます。	検討中です。	総務課
6	H27.6月定例会	森本議員	利用者が多かった出張期日前投票所については、開設時間の延長を。	前向きに検討します。	県知事選挙の結果を踏まえ、複数投票にも対応できるように開所時間や従事者数を検討してまいります。	総務課（選挙管理委員会）
7	H27.6月定例会	森本議員	18 歳以上の選挙対策は。	高校生徒を対象に模擬投票等の選挙授業の実施を検討しています。	平成 28 年度から高校生の一部が選挙権を有することから、町明るい選挙推進協議会や県選挙管理委員会と連携して、町内の高校を対象に模擬投票等の選挙授業を	総務課（選挙管理委員会）

					<p>実施する予定です。</p> <p>また、文部科学省では総務省と連携して、政治参加に関する教育のための副教材や指導用教材を作成し、全国の高等学校等に配布する予定であり、県教育委員会でも県立高校の主権者教育に関する授業等の実施を進めています。町選挙管理委員会としてもこれらの活動に積極的に協力し、主権者教育を推進していきたいと考えています。</p>	
8	H27.6月定例会	津川議員	婚約支援を。	議会と連携しながら地方創生事業の中で検討します。	認定の時期等の実務的な問題もあり制度化するのは難しいため、婚約した若者が結婚後も北栄町に定住したいと思えるような支援制度について検討します。	政策企画課
9	H27.6月定例会	濱本議員	自立支援活性化事業の発表会を。	検討します。	過去の発表会は参加者が少なかったため、各団体の取組みを広報で紹介することで、より多くの方に周知します。	政策企画課
10	H27.6月定例会	濱本議員	協働のまちづくりのイメージ図の作成を。	検討します。	7月に自治基本条例のダイジェスト版を作成し、全戸配布する予定です。その中に、協働のまちづくりのイメージ図を掲載します。	政策企画課
11	H27.6月定例会	飯田議員	住宅の確保についての施策作りは。	検討していきます。	空き家情報バンクへの登録を推進していくほか、専門家と連携して建物の賃貸・売買の円滑化をはかります。町営住宅の新規建設は考えていません。	産業振興課 住民生活課 政策企画課
12	H27.6月定例会	田中議員	由良宿町営住宅の実施設計は今年度中に実施を。	財政負担を考慮して検討します。	財政負担、入居者の意見等を考慮して検討します。	住民生活課
13	H27.6月定例会	長谷川議員	タクシー助成の対象者の拡大を。	対象者の拡充を検討していきます。	拡大該当者の人数調査など検討を進めています。	福祉課

14	H27.6月定例会	阪本議員	琴浦町の認知症対策体操を取り入れては。	検討します。	本町で進めている「こけないからだ講座」の体操は認知症対策にも効果がありますので、さらにこの体操の推進を図っていきます。	福祉課
15	H27.6月定例会	阪本議員	若年性認知症の早期発見の取り組みを行っては。	検討します。	他自治体の取り組みを参考にしながら、検討をすすめます。	福祉課
16	H27.6月定例会	長谷川議員	小児特別医療費の完全無料化を。	国または県が取り組む場合、検討します。	現在は、国・県の完全無料化の動きはありません。全国町村会としても国へ要望をしています。 (無料化をすれば、さらに国保の療養給付費等交付税の率が下げられます。)	健康推進課
17	H27.6月定例会	長谷川議員	複数の医療機関を受診する場合に上限単価を下げては。	(明確な答弁はしていません)	県単位で同じシステムで実施しており現制度では困難です。(実施するとした場合、医療機関の窓口ではできないので、町が確認後償還払いとなります。)	健康推進課
18	H27.6月定例会	油本議員	販売日前に売っていたという事実は。	調査します。	商工会を通じて調査しましたが、そうした事実は確認できませんでした。ただし、販売当日の朝になって、商工会議所前に並ぶお客様の対応策として、急ぎよ他の売り場で用意していた商品券を減らして、商工会議所の方に回したということや、売り切れが想定されるので他の売り場へ回っていただきましたが、あきらめずにその場に残った方が買えたという行き違いが発生していました。	産業振興課
19	H27.6月定例会	油本議員	追加のプレミアム商品券の発行をする際には協議してより公	声があれば検討していきます。	商工会に伝えました。	産業振興課

			平なやり方に。			
20	H27.6月定例会	町田議員	コナン通りの活性化を。	空き店舗などを活用した飲食施設の開設に取り組んでいきます。	現在、カフェなど街歩きをされる方が、休憩できる飲食施設を運営できる方を探しています。また、空き店舗の活用についても、現在制度設計中の「げんきな起業家応援事業（仮称）」に「コナンのまちづくり」枠を設けて、活用を促進させるように進めています。	産業振興課
21	H27.6月定例会	町田議員	観光ルートの開拓を。	観光協会、指定管理者などと連携して考えていきたい。	現在、点と点で展開している北栄町の観光資源を結びつけるよう検討を進めます。例えば、北条道の駅のオートキャンプ場利用者とB&G海洋センター会員登録と連携して、大学などのサークル合宿へのはたらきかけをすることや、レークサイド事務所に血圧計を置いておき健康推進課と連携して血圧が下がったことが証明されれば、会員費を半額にするなどのイベントも検討してみたいと思います。	産業振興課
22	H27.6月定例会	町田議員	貸し自転車の増を。	ニーズを把握して検討します。	現在、コナン通り区間では、由良駅からふるさと館までシャトルバスが運行（～11/23まで）していますので、当面はそちらをご利用いただきたいと思います。 貸し自転車につきましては利用状況を確認し、H28年度の当初予算で対応を検討したいと考えます。	産業振興課
23	H27.6月定例会	前田議員	鳥取県の雇用創出1万人計画の本町での実績を確認して報告すること。	報告します。	鳥取県に確認したところ市町村ごとの集計はされておらず本町の実績はわかりませんでした。県の数値把握方法は、商工労働部、福祉関係、農政局関係の補助事業の実績をもとに算出されていました。	産業振興課

24	H27.6月定例会	斉尾議員	後継者のいない農家への取り組みを。	C S A (地域支援型農業) を検討します。	10周年記念事業としまして、東京のアンテナショップ(予定)において、北栄町出身のカノウユミコさんに北栄町の食材を活用した料理&トークショーを検討しています。 この中で、北栄町の食材(農産物)のすばらしさを消費者に伝えるとともに、北栄町の農産物を手にする方法(ぐるなび、J A、ふるさと納税など)のひとつとして、新しくC S Aという取り組みを進めてみたいというご提案をしてみたいと思います。(はじめは2~3組でモニタリングし、2~3年かけて仕組みを整備していきたいと思います。)	産業振興課
25	H27.6月定例会	斉尾議員	北条道の駅の便所にベビーシートを設置しては。	確認して検討します。 →設置済みです。	オートキャンプ場側については管理棟におむつ交換台がありますが、トイレについては、男女とも子供が腰かけるシートのみで、おむつの交換台はありませんので、スペースなどを確認し設置の方向で検討を進めます。 また、希望の館側のトイレにつきましては、身障者用トイレにおむつ交換台を設置していますので、案内表示をしてわかりやすく誘導できるように努めます。	産業振興課
26	H27.6月定例会	田中議員	公会計への移行は慎重に。	移行にあたり、十分に調査検討します。	企業会計への移行については、今回の調査結果及び調査の中で、メリットデメリットを十分に検討していきます。 他町について、実施しない理由を尋ねたところ「実施に向け準備をしている。」「総務省の指導の対象となっていないため。」「消費税の控除による費用抑制について承知してなかった。」との回答を得ました。	地域整備課
27	H27.6月定例会	津川議員	第2子半額の同時入所	第3子無料化を実施した	第3子保育料無料化による事業効果(出生率の向上)の推	教育総務課

			要件を撤廃しては。	ばかりで、様子を見ながら検討します。	移を見て、検討します。	
28	H27.6月定例会	津川議員	家庭保育世帯への支援を。	他自治体など参考にしながら制度設計を検討します。	本事業は、2町で新たに取り組みが始まったばかりであり、事業の実施状況、実績等を参考として、検討します。	教育総務課
29	H27.6月定例会	濱本議員	農業体験を学校教育の一環に。	検討します。	子ども園では田植え、芋植え、ラッキョウ、小学校では学校教育の一環でブドウのかさかけなどの地元農業体験、中学校では職場体験の選択肢として設定があります。数ある職業の中でも、農業に特化した学校教育を今後も進めていきます。	教育総務課
30	H27.6月定例会	池田議員	町民大運動会の実施方法を変えては。	検討します。	会場を大栄地区で行います。自治会へは昨年11月29日開催のスポーツグランプリ説明会で表明し、欠席自治会へ会議の結果報告を郵送し周知しています。今後も自治会へ説明会を開くなどし、参加要請をしていきます。	生涯学習課